



すずしろ 22 2022 6 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 2022 年 5 月の援農集計

	援農時 間(h)	参加者 数(人)	参加延べ 人数(人)	農家数 (軒)	年間援農 時間(h)	年間参加延べ 人数(人)
2022 年 5 月	1,787	59	491	21	7,889	2,149
2021 年 5 月	1,752	57	482	19	7,428	2,012
増/減	+35	+2	+9	+2	+461	+137

畑では里芋への肥料まき、玉ねぎやじゃが芋の収穫作業。田圃では田植えも行われました。その合間には草取り作業も続いています。5 月の援農時間は、昨年 5 月と比べ微増となりました(年間累計では、461 時間増)。援農参加数、参加延べ人数もほぼ同数となっておりますが、新規入会者の援農参加が増えつつあります。繁忙期に向かい、会員の活性化・援農力の増は、心強く、ありがたいことです。

なお、梅雨時期は寒暖の差が大きく、晴れても高温多湿の厳しい条件下の作業となります。畑では一人作業にならないよう、農家さんにはご配慮をお願いします。やむを得ず一人作業となる場合は、休憩時間を多く取る、作業時間を短めにする等、安全作業に心掛けて下さい。そしてどんな時も「熱中症に注意!」を忘れずに援農活動へのご協力をよろしくお願いいたします。(援農サポータ/北尾)



理事会報告

6 月度理事会 (6/16(木) 17:30~20:30)

大横保健福祉センターにて。7 名出席)

- ① 援農における 1 人作業の是非について：(援農状況の項参照)
- ② 夏のブルーベリー、桑の葉収穫作業の計画
- ③ 依頼のあった農家開設型市民農園を当会の農園とするかどうか：継続審議
- ④ 今後の入会申込の農家さんへの対応：援農者が不足しているが、お断りするのではなく、農家さんの状況をお聞きした上で、入会を判断する。
- ⑤ パンフレットの改定：夏の農繁期が終わった 9 月以降、全面見直しをする。 など。

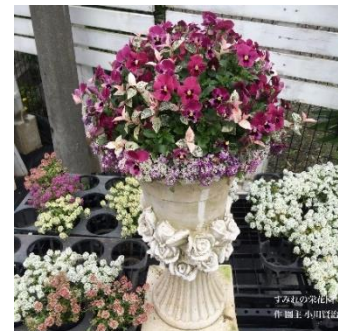


農家さんの紹介

6 次産業化を目指し生産直売のお花屋さんを始めました

元八王子町 小川 賢治

元八王子町で花の生産農家をしている小川賢治です。父の病気をきっかけに労働力不足になり、すずしろ 22 を頼り、援農で助けてもらうことになりました。援農ではビニールポットに土を入れたり、肥料やり、水やり、草取り、花摘み、種まき、出荷準備、設備整備、ガーデン整備等をしてもらっています。元々は、八王子や東京では少ない一次生産を主に、市場や道の駅に出荷をしていましたが、世代交代をきっかけに 6 次産業化を目指し、思い切って市場出荷、道の駅出荷をやめ、自宅で自由に農場を歩いて自分で好きな花を選べる本当の生産直売でのお花屋さんを始めました。園芸の楽しさを消費者に知ってもらうために園芸教室を開いたり、最近では農場にガーデンを併設し草花や植木を綺麗に咲かせ、花の魅力を伝えたりして販売につながればと思っています。ホームページ(東京八王子すみれの栄花園 <https://sumire-eikaen.tokyo/about/>) ありますので、ご覧ください。



桑の葉収穫作業(援農)のご案内

すずしろ 22 夏の恒例援農、桑の葉収穫作業の日程がきまりました。日程等を下記にお知らせします。なお、桑の葉は、健康飲料として注目されている桑の葉茶の原料で、桑都八王子の特産品です。作業の詳細は別途ご案内しますが、本年も会員の皆様のご協力をお願いいたします。



- 期間：7/11(月)～8/5(金)の 19 日間 (土日・祝日除く、農家ごとに休業日あり)
- 作業時間：6 時～11 時(集荷の都合で、農家ごとに終了時間が異なります)
作業時間内であれば、都合の良い時間からの参加、早めの終了も可能。
- 作業内容：桑の葉の収穫作業(桑の葉を枝から切り落とし、集荷袋に収納)
- 農家・日程・作業時間



谷津農園(梅坪町・道の駅滝山そば)、7/11(月)からの 19 日間、6 時～11 時
村内意史農園(加住町、富所農園そば)、7/11(月)からの 10 日間、10 時半終了
松本農園(美山町、美山小西交差点そば)、7/12(火)からの 18 日間、10 時終了

• 申込・お問合わせ：

援農サポータ北尾 (090-9834-5683 / tkitao@ac.auone-net.jp)

イベント・講演会のお知らせ

ブルーベリー摘み取り体験

ブルーベリーを3パック(約 1.5kg)摘み取り、2パックは農家さんへ、1パックは援農のお礼として頂く。という摘み取り援農体験です。1 時間から1 時間半位で摘み取れます。収穫したブルーベリーは市内の小中学校の給食で使いますので、商品として出荷できるものを摘み取ります。

◎体験日：8/5(金)9～12 時、6(土)9～12 時、7(日)13～16 時

◎参加費：すずしろ 22 会員無料 会員外 100 円 (保険代)

(申込は小学生以上)

※ブルーベリーは無料です。

◎場所：下恩方町番場農園

(聖パウロ学園高等学校手前左側)

バスでのご来場の場合

高尾駅北口①陣馬高原下行き

「恩方中学校下車」徒歩 4～5 分

◎持物：飲み物、手提げ袋等、帽子

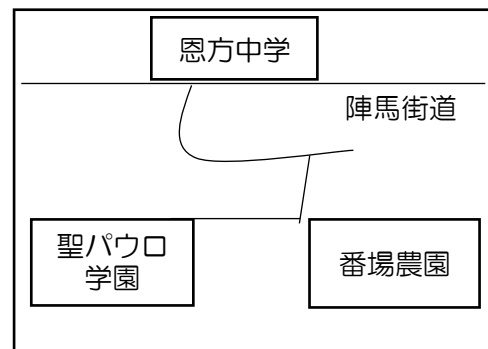
◎申込：地産地消担当 佐藤瑞恵

mizue06230415@yahoo.co.jp

ショートメール 09049122117



各日先着30名
小雨中止



フォーラム【都市農業と学校給食】

～東京の農業を持続可能なものにするために、今わたしたちができること～

▼日時：7/9 (土) 10:00～12:30

▼参加方法：オンライン(Zoom)のみ

▼講師：澤登早苗さん(恵泉女学園大学教授、日本有機農業学会理事)

▼参加費：無料 ▼申込締切：7/1 (金)

▼お問合わせ・主催：生活クラブ東京 TEL.03-5426-5204(前田・水島)

<https://tokyo.seikatsuclub.coop/news/detail.html?nid=1000013144>



講演会【ゲノム編集の何が問題? ～日本と諸外国の現状を知る～】

▼日時：7/20 (水) 10:30～12:30

▼講師：印鑰智哉さん(OK シードプロジェクト事務局長)

▼参加方法：会場 30 名 オンライン 30 名

<https://cs-machi.com/kamikouza4/>

▼受講料：1,500 円 (CS 個人会員 1,350 円 生活クラブ生協東京組合員 1,425 円)

